

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成29年1月26日(2017.1.26)

【公表番号】特表2016-504343(P2016-504343A)

【公表日】平成28年2月12日(2016.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2016-010

【出願番号】特願2015-550082(P2015-550082)

【国際特許分類】

C 0 7 H	17/08	(2006.01)
A 6 1 K	31/7048	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/08	(2006.01)
A 6 1 P	37/00	(2006.01)
A 6 1 P	11/00	(2006.01)
A 6 1 P	17/06	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	17/02	(2006.01)
A 6 1 P	25/28	(2006.01)
A 6 1 P	25/16	(2006.01)
A 6 1 P	25/14	(2006.01)
A 6 1 P	13/10	(2006.01)
A 6 1 P	11/06	(2006.01)
A 6 1 P	11/04	(2006.01)
A 6 1 P	11/16	(2006.01)
A 6 1 P	17/04	(2006.01)
A 6 1 P	11/02	(2006.01)
A 6 1 P	27/14	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)
A 6 1 P	19/04	(2006.01)
A 6 1 P	27/02	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)

【F I】

C 0 7 H	17/08	C S P B
A 6 1 K	31/7048	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	37/08	
A 6 1 P	37/00	
A 6 1 P	11/00	
A 6 1 P	17/06	
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	17/02	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	25/28	
A 6 1 P	25/16	
A 6 1 P	25/14	
A 6 1 P	13/10	

A 6 1 P 11/06
 A 6 1 P 11/04
 A 6 1 P 11/16
 A 6 1 P 17/04
 A 6 1 P 11/02
 A 6 1 P 27/14
 A 6 1 P 31/04
 A 6 1 P 1/04
 A 6 1 P 19/04
 A 6 1 P 27/02
 A 6 1 P 25/00

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月8日(2016.12.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

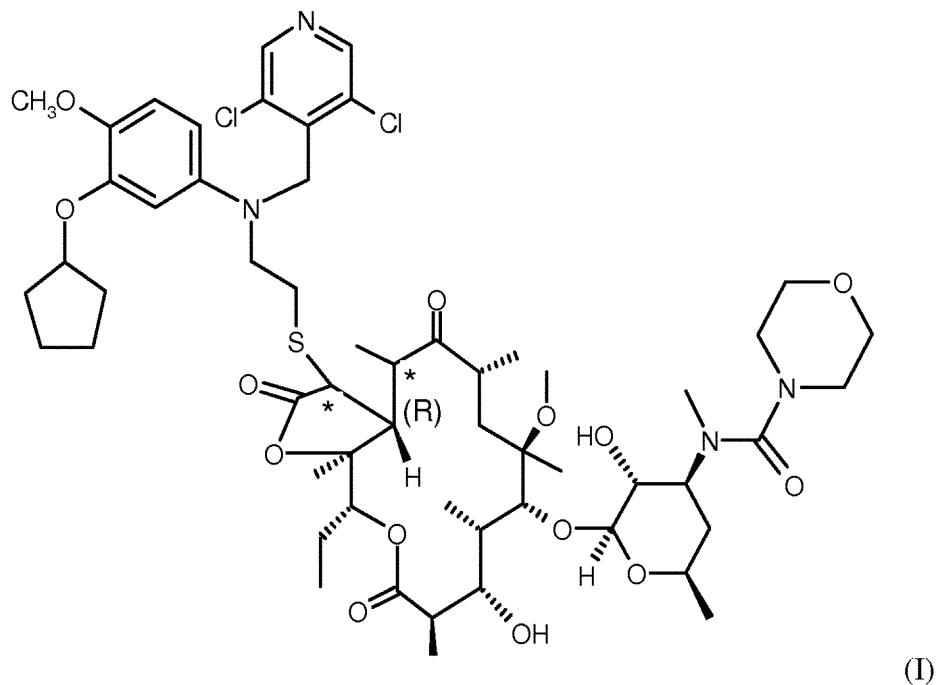
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式(I)：

【化1】



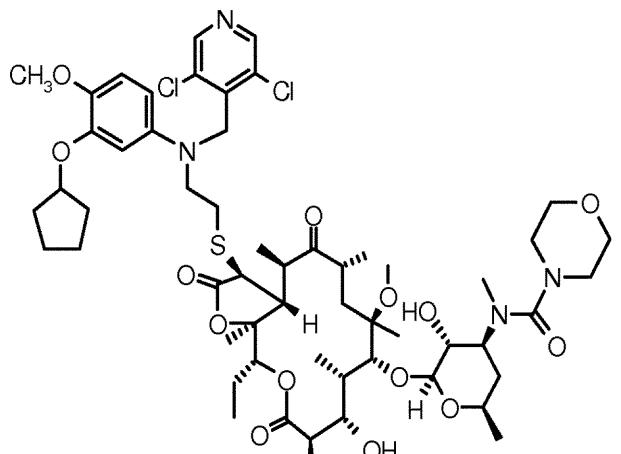
[式中、*は、(R)または(S)配置にある立体中心を示す]

のマクロライド化合物またはその薬学的に許容可能な塩もしくはエステル。

【請求項2】

式(I-A)：

【化 2】



(I-A)

を有する請求項 1 に記載のマクロライドまたはその薬学的に許容可能な塩もしくはエステル。

【請求項3】

塩又はエステルの形態でない請求項1または2に記載のマクロライド化合物。

【請求項4】

請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載のマクロライド化合物またはその薬学的に許容可能な塩もしくはエステルと薬学的に許容可能な不活性キャリアとを含む薬学的組成物。

【請求項5】

請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載のマクロライド化合物またはその薬学的に許容可能な塩もしくはエステルと任意選択で薬学的に許容可能な不活性キャリアとを含む経口投与のための剤形。

【請求項 6】

医学的治療における使用のための、特に動物および好ましくはヒトから選択される被験体における障害および／または疾患の予防および／または処置のための使用のための、前記予防および／または処置は、前記被験体におけるホスホジエステラーゼ4（PDE4）の阻害に基づくものである、請求項1～3のいずれか一項に記載のマクロライド化合物もしくはその薬学的に許容可能な塩もしくはエステル、または請求項4に記載の薬学的組成物、または請求項5に記載の剤形。

【請求項 7】

被験体における癌、炎症疾患、アレルギー疾患または自己免疫疾患の処置における使用のための、請求項1～3のいずれか一項に記載のマクロライド化合物もしくはその薬学的に許容可能な塩もしくはエステル、または請求項4に記載の薬学的組成物、または請求項5に記載の剤形。

【請求項 8】

慢性閉塞性肺疾患（COPD）、乾癬、乾癬性関節炎、狼瘡、関節リウマチ、アルツハイマー、パーキンソン病、ハンチントン病、間質性膀胱炎、喘息、慢性気管支炎、気腫、アトピー性皮膚炎、蕁麻疹、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、敗血症性ショック、潰瘍性大腸炎、炎症性腸疾患、例えば、クローン病、成人呼吸窮迫症候群、強直性脊椎炎、ブドウ膜炎、または多発性硬化症の処置における使用のための、請求項1～3のいずれか一項に記載のマクロライド化合物もしくはその薬学的に許容可能な塩もしくはエステル、または請求項4に記載の薬学的組成物、または請求項5に記載の剤形。

【請求項9】

慢性閉塞性肺疾患（COPD）または乾癬の処置における使用のための、請求項1～3のいずれか一項に記載のマクロライド化合物もしくはその薬学的に許容可能な塩もしくは

エステル、または請求項 4 に記載の薬学的組成物、または請求項 5 に記載の剤形。

【請求項 10】

ヒトホスホジエステラーゼ 4 の阻害によって改善され得る障害または疾患の処置、特に癌、炎症疾患、アレルギー疾患または自己免疫疾患の処置のための医薬の製造のため、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の化合物またはその薬学的に許容可能な塩もしくはエステルの使用。

【請求項 11】

前記医薬が、経口投与のための医薬である、請求項 10 に記載の使用。